

呼吸器センター/気胸センター/外来化学療法室

呼吸器センター

呼吸器内科と呼吸器外科の専門医が緊密に連携して、内科と外科の両面から、ひとりひとりの患者様に最も適した治療方針を検討し、質の高い医療を提供しています。外来診療においても、月曜から土曜まで、専門医資格を有する専門医（常勤3名・非常勤9名）が対応しております。

気胸センター

さまざまな理由で肺の一部が破裂して肺が虚脱する病態を気胸と呼びます。虚脱が中等度以上であればドレナージという処置が必要となります。空気漏れがおさまらない場合や再発を繰り返す場合には、手術が勧められています。手術室と調整して早期治療と日常生活への早期復帰を目標としています。

外来化学療法室

外来化学療法室とは、自宅から通院されるがん患者さんを対象とし、安全に点滴の「薬物治療」を行う専用のお部屋です。免疫チェックポイント阻害薬など薬物治療は近年著しい発展を遂げており、適切な治療で寿命が延びています。当院では全7床のリクライニングシートが設置されており、広くゆったりとした空間で治療を受けて頂けます。

ご要望やご質問などございましたら、いつでもスタッフにお声をお掛け下さい。



呼吸器センター長 副院長
秦 美暢（はた よしのぶ）
東邦大学呼吸器外科客員教授
呼吸器外科学会専門医・評議員
Best Doctors in Japan 2018-2019



化学療法室長
澤田哲郎（さわた てつろう）
東邦大学呼吸器内科非常勤
呼吸器学会指導医



手術室



集中治療室



一般病室



迅速病理検査室



外来化学療法室